技能五輪＆アビリンピック　愛知大会 2020（大会名称）

第58回技能五輪全国大会

新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催へ！

全国管工事業協同組合連合会

第58回技能五輪全国大会は、11月14日から愛知県下で開催され、「ものづくり」の素晴らしさや技能継承の重要性を伝えていく契機となることを期待されています。

この大会は、厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県などの共催となっており、青年技能者の技能レベルを競うことにより、国内の青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としています。大会には各都道府県から選抜された全42職種・約1,400名の選手の参加が予定され、配管職種には63名（８月25日現在）の精鋭がエントリーされています。

主催者からの要請に基づき、東京都連の渡邊弘幸氏、金子達之輔氏が競技委員として課題作成、競技実施、採点審査等に携わり、本会が業界団体として全面的に協力しています。

配管職種の競技会場となる愛知県国際展示場は中部国際空港駅から徒歩で約７分程度の距離にあります。

競技が行われるのは一般的なイベントホールとなるため、防炎ベニヤで養生した上に競技作業パネルを設営します。新型コロナウイルス感染症対策のため、競技者スペースの間を空けるなどの飛沫対策を行い、会場レイアウトを工夫する予定です。

現在、技術者・技能者不足など、その人勢確保と育成が建設産業における構造的な課題となっている昨今、その時代を担う若者達が一生懸命に競技に取り組む姿を支えてください。

○技能グランプリ、技能五輪全国大会への指導者派遣

本会では、技能大会出場者への指導を行う講師を派遣し、係る謝金の一部を補助する事業を実施しています。本会が業界団体として準備・運営に協力している標記技能大会の配管職種に参加する会員企業等から指導者が減少しており、大会への参加が難しいとの意見が寄せられていることが背景にあります。

講習会の実績として、平成28年度は技能グランプリへ初出場した石川県の選手が銅メダルを獲得し、平成29年度は

技能五輪全国大会へ出場した栃木県の選手が金メダルを獲得しました。また、令和元年度は講習を受講した現役高校生が見事作品を完成できるまでにいたりました。

また、本事業の概要は以下の通りです。

①講師謝金（２日間）10万円（税別）、全管連が２分の１を補助
②交通費　実費
③宿泊費　15,000円（一泊につき、税込）
④支払方法　派遣した企業へ振込
⑤講師　本会が選定
⑥カリキュラム　組合と講師の相談の上決定

○第58回技能五輪全国大会（愛知）における参加選手所属企業への助成について

技能五輪全国大会は、配管技能の向上・継承、後継技能者の確保・育成等につなげるため、本会では技能大会への参加者を増やし、さらなる活性化に向けて、同職種に参加する本会所属員企業には、選手１人につき一律５万円を補助いたします（担当：事務局　佐藤、仲村）。

概　要

☆日程（配管職種）

・令和２年11月13日㈮
　競技会場下見、開会式
・11月14日㈯
　競技実施
・11月16日㈪
　成績発表、閉会式

※会場はすべて愛知県国際展示場

○なお、大会については、
中央職業能力開発協会
　http：//www.javada.or.jp/
あいち技能オリンピック・アビリンピック
　https：//aichi-gorin-abilym.jp/
を参照下さい。

第57回大会（愛知）の様子